

わたしたちは、豊かな緑と水を守り、潤いのある住みよい柏をつくるために、この憲章を定めます。

- 1. たがいに話し合っ、心のかよう明るい柏をつくりましょう。
- 1. 老人を敬い子どもを愛する、あたたかい柏をつくりましょう。
- 1. 環境をととのえ、安全できれいなまち・柏をつくりましょう。
- 1. 教育を重んじ、健康で、文化の薫り高い柏をつくりましょう。
- 1. 国際理解を深め、平和な柏をつくりましょう。

市民の手で大堀川を清掃

「クリーン作戦」12日に実施

手賀沼浄化への布石に

手賀沼汚染の元凶といわれる大堀川。この大堀川を昨年引き続き市民の手で清掃しようと「クリーン柏運動推進協議会」(滝沢徳三郎会長)が中心になり、今月十二日の日曜日、「大堀川クリーン作戦」と名をうけて行われることになりました。作戦は、手賀沼河口から上流の駒木橋(流山市)までの五キロメートルをゴミの除去、流れの障害になる草木の伐採など川の美観を整えようというのが趣旨。同時に「見すてられた川」大堀川をあらためて市民に認識してもらいたいというものです。柏市民の生活排水の大半が流入する、この小さくても市民にとっては大切な川を市民自らの手で守ろうとするこの作戦、多くの注目を集めています。

大堀川は、流山市に端を築き、柏市の中央部で、南北を分断する。手賀沼河口までは約九キロ、二、三枚の幅のものです。この川は、昭和三十年代の初めまでは、人が泳げ、清流を好むヤマメ、ハヤなども取れたほどきれいな川でした。また、流域住民、特に農業を営む人たちは、この生活の場として切っても切り離せないものでした。しかし、昭和四十年代に入ってから、流域周辺の急激な宅地化、工場開発などによって年々水質は悪くなる一方。昨年はいよいよ、この流域の水田耕作はほぼ完全に放棄される状態にまで追い込まれ



大量に流れるゴミを回収する市民たち(篠籠田新橋 昨年のクリーン作戦で)

高まる参加への声 昨年は六百人を動員

手賀沼、大堀川の浄化の声が高まっていく中で、昨年、柏商工会議所(滝沢徳三郎会頭)が中心に

ました。このため、現在、川の両側には雑草が茂り、川の存在を明確にするのは困難な「ドブ寸前の川」と化しています。市では、この対策として定期的に工場排水の監視や、下水道の普及、下水終末処理場の建設など、浄化対策を進めています。この結果、市公署課の調査では、昭和四十八年を境に徐々に浄化効果が現われていくと報告されています。さらには、できるだけ昔の川をよみがえらせ、この自然を市民の



なっており、きれいな柏にする運動を展開している「クリーン柏運動推進協議会」、かつて柏の象徴といわれた手賀沼を昔に取り戻そうとする「クリーン手賀沼実行委員会」(高野洋一柏青年会議所理事長)は、その一環として「大堀川の浄化を」と呼びかけました。これに呼応して二十三団体六百人の市民が参加して、環状月間にあたる六月の二十七日、第一回の「大堀川クリーン作戦」が実施されました。この時は、本・支流合わせて二十トンものゴミを回収。作戦が期待どおりの成果があがったことから毎年定着化させようとして、引き続き本年も行われることになったものです。今回実施される十二日は、昨年同様、午前八時に市役所広場に集合。午前九時から正午までの三時間、流山市の駒木橋から手賀沼までの下流五キロを五班に分けて川の清掃を行います。今年、より多くの市民が大堀川の実態をみてもらおうとの考えから、流域の町会などにも参加を呼びかける計画もあり、昨年以上の動員になりそうです。なお、大堀川クリーン作戦に参加してみようという団体(個人でも可)は、十日までに作戦本部(柏商工会議所67-1111)一カ市役所公署課66-13937)まで一報を。

アヤメ公園などの空間を 大堀川総合診断報告書で提言

柏市は、大堀川の今後のあり方をめぐり出そうと東大工学部西村肇研究室に「大堀川浄化対策総合診断事業」を委託。先頃、第二次の報告書が発表されました。この報告書は、第一次報告書で「大堀川の浄化には河川公園を」と提言したのに続き、この公園構想を具体化させたもの。

これによると、水質面では、急激な宅地開発とそれに伴う生活排水の増大により、汚染された大堀川は、残念ながらかつてヤマメが住んだような清流には戻らないことを結論づけています。しかしながら、大堀川の周辺を整備し「都市の中に稀少な水辺の環境をかもし出す」河川公園を設け、市民のくつろぎの場とすることで再び市民をこの川に結びつけることが必要と提言。

この公園化に近い将来、都市景観上重要な役割を果たし、柏市の緑化保全と乱開発の歯止めの効果を持つとしています。

自然を生かした河川公園 河川公園の構想は、幅二百メートル、全長八百メートルの公園を川の流域の適所に設置。公園は、水の流るの順から「ヨシの遊水池」、「アヤメ公園」、「池」の三つの要素で構成されます。大堀川を流る

れる水は、ヨシの遊水池でゴミやヘドロを沈澱、除去。アヤメ公園と池は、水質悪化防止の役目をもつとともに「市民が水と接するためのひとつの空間」を提供するためのひとつの空間と報告されています。この構想の実現性を裏付けるものとして、市内に自然のまま残されている「名戸ヶ谷遊水池」をモデルとしているのが注目されます。続けて報告書では大堀川と手賀沼の浄化の根本策としては、河口に「大堀川河口処理場」の建設を提言しています。これは、水質浄

きょうから水道週間 節水にご協力を

今日1日から7日まで、水道週間。私たちが何げなく使っている水は、限りある大切な資源です。このことを国民に広く知ってもらうため、国・各地方公共団体・日本水道協会が主体となり、「水を大切に」のテーマで節水運動が広がります。現在柏市では、一日当たり約48,000トンの水を各家庭や事業所に送っています。これが夏期になると4割ほどその量が増えるとか。また人口の増加に伴い、年々使用量が増え、このままでいくと近い将来、水不足の事態も考えなければなりません。一人一人の心がけて水のムダ使いを防止し水資源の確保につとめたいものです。

- ☆蛇口からの出し放しに気を付けて
- ☆お風呂の水は必要なだけ
- ☆庭のまき水も考えて
- ☆洗車の水も控え目に
- ☆宅地内の漏水に気を付けて
- また道路上で漏水を見つけたらすぐ柏市水道部(66-2191)までお知らせを。

利根川

空地からごみ雑草を追放

指導要綱きょうから実施

良好な生活環境を確保

「管理が不十分な空地は住民の生活環境を害し、また防犯上も悪影響を及ぼす。所有者に管理を徹底してもらおう」と市では、雑草が生い茂っていたり、ごみの不法投棄の場所となっている空地が増加しているため、このほど「柏市空地の管理に関する指導要綱」を設定。六月一日から所有者（管理者）に適切な管理をするよう指導を進めていくことになりました。

空地を所有者（管理者）が常に清潔に管理することは「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」によ



夏草の繁茂が目立ってきた分譲地内の空地

です。このため、市民の間から「投げ捨てられているごみ、カヤハエ、悪臭の発生源になっている。また背丈まで伸びた雑草は、犯罪や火災の危険もある。ごみの排除や刈り取りを所有者に指導してもらいたい」との要望が激化。昨年だけでも市に二十件もこうした苦情が寄せられていました。

この要綱は、こうした市民の要望に応じてつくられたもので、空地の管理を指導し、良好な生活環境を確保することがねらい。要綱では、空地に雑草を繁茂させたり、また廃棄物を投棄したりして市民の生活環境を害していると認められたときは、空地の所有者に対し、刈り取りやごみの排除を行って清潔にするよう、市が積極的に指導していくこととしています。また、所有者が空地を適正に管理

防ごう不法投棄

監視の目光らせて

最近、市内の空地や山林にごみの不法投棄が目立っています。これを防止するため市では、日夜パ

トロールを実施しておりますが、市民の皆さんも、不法投棄しているものを発見しましたら、車のナンバーを市役所清掃管理課（内線二四八）までお知らせ下さい。監視の目を光らせ、ごみのないきれいな街をつくるためにご協力を願います。

旬間交通事故		
52年5月1日～5月15日		
市	内	
32件	死者	0
	負傷	39
	計	3
192件	死者	244
	負傷	

カットとする
心の動きが
事故のもと

投票所を二カ所増設

柏七小と南部青年館を予定

市選挙管理委員会では、人口の急増に伴い有権者が増加したため、このほど投票区の一部を分割し、新たに投票区・投票所を二カ所増設しました。

これによって、投票区・投票所は全部で三十三となり、新設された二つの投票所（予定）は、六月四日の午前中いっぱいまで閉鎖されています。

▽第三十二投票区 第五投票区（投票所：柏七小）、第十七投票区（同豊四季台団地集会所）、第三投票区（同柏二小）の一部を分割し、これを合併。投票所は柏七小を予定。

▽第三十三投票区 第十九投票区（同土南部小）を分割、投票所は南部青年館を予定。



新装オープンを待つ光ヶ丘出張所

新装なった光ヶ丘出張所

六日から業務を開始

建物が老朽化し窓口が手狭となってきたため、今年一月から増設工事を進めていた柏市役所光ヶ丘出張所がこのほど完成。いよいよ六月六日から業務を開始する運びとなりました。

同出張所は、昭和三十二年三月日本住宅公団光ヶ丘団地の入居と同時に、団地住民の利便を図るため設けられました。しかし、その後二十二年の間に、周辺が住宅化したため管轄区域を拡大。現在では同団地の他、光ヶ丘、東山一・二丁目、光ヶ丘一・二・三丁目、東中新宿四丁目の三千四百世帯を対象とし、利用者は一日平均百五

十人程度にのぼっています。このため、わずか二十五平方メートルの施設では住民サービスが低下してきたため、住宅公団に働きかけ、改築していただきました。

新しい出張所は、鉄筋コンクリート造り平家建、延面積九十六・四平方メートル。従前の施設の約三倍のスペースを持っています。また、今まではホールがありませんでしたが、この増改築によって十五平方メートルのホールが設けられ、事務手続きの待ち時間も、くつろいだふんい気の中で過せるようになりました。なお、このオープンに伴って、工事の間事務を行っていた酒



秘書×7から



五月十六日 東葛市町広域行政連絡協議会が流山市で開催され、会長として出席。

「狭域行政ともいえる地域社会単位の整備に目を向けた行政の運営ばかりでなく、各

五月二十日 市民文化会館で行われた行政連絡員会議に出席。市行政と地域住民の方々のパイプ役として百八十七名の行政連絡員を委嘱。五十二年度の予算概要と当面する課題について説明ののち、質疑に移り、各行政連絡員から地域住民の生活環境等に関する活発な意見が出された。市長は「できる限り対処し、皆様の要望にお応えしたい」と答弁。

今月の市民相談

法律相談	6日 13日 27日	10時～3時	(受付時間) 市民相談室 (市顧問弁護士)
人権相談	15日	10時～3時	市民相談室 (人権擁護委員)
行政相談	27日	10時～3時	市民相談室 (行政相談委員)
交通相談	10日 24日	10時～3時	市役所地下和室 (県交通相談員)
移動少年相談	11日	1時～5時	柏二中 (児童相談所係員、市役所職員)
結婚相談	毎週日・水曜日	1時～3時	中央公民館
心配ごと相談	毎週水曜日	10時～3時	中央公民館
消費生活苦情相談	毎週月・木曜日	10時～4時	消費生活センター (県消費生活苦情相談員)
家庭児童相談	毎週月曜～金曜日	9時～4時	土曜日 9時～12時 婦人児童課 (家庭児童相談員)

巣は切り取り焼却を

緑の大敵「アメシロ」にご注意



アメリカシロヒトリの幼虫

アメリカシロヒトリの幼虫(毛虫)は、サクラやプラタナス、ヤナギなどの植物の葉を好んで食べてしまうため、緑の大敵として非常に恐れられています。

幼虫は、成長すると三センチほどになり、背中が黒っぽく、側面は黄色で、全体に白い長い毛でおおわれています。

この「アメシロ」は、六月中旬ごろと、八月中・下旬ごろの年二回発生します。この発生期に駆除しないと、庭木や街路樹などに大きな被害をもたらします。この虫を見つけたら、次の方法により防除して下さい。

なお、町会などで広域的に防除する場合は、市でも薬剤などの配布を行っていますので、市役所公園緑地課(内線二五九)へ申し込み下さい。

「防除」は、このような方法でアメリカシロヒトリの幼虫(毛虫)は、小さいときは白い糸をはき、巣を作りかたまって生活しています。大きくなると巣から離れてしまいますから、早めめに巣を切り取り、ふみつぶすか、焼きすると手軽に防除できます。



訓練の合い間に次々に献血する団員たち

市民のいのちを守る

消防団員が集団献血

赤い消防自動車が目立ち、消防団のポンプ操法訓練会場で真白な採血車が一台。オヤツと目を見はらせるこの光景は、五月十七日柏四中協の広場で行われた

柏市消防団(団長原秀夫、団員四百三十八人)の操法訓練での献血風景です。

消防団員は火事などの災害が頻生じた場合、消防署の職員と同じように災害救助活動にあたるため、いざという時に役にたてるため、今回の献血はそうした万一の事故に備えるとともに、分団活動に協力してきている地元住民へのお礼にと、社会奉仕活動の一環として行ったもの。県赤十字社から

お隣りさん

柏三小四年の小野 譲(ゆず)君(あかね町十一一九)

は、このほど上総博物館(木更津市)に、約十五万年前の新世代第四紀、成田層から採集した約八十種類百点もの貝を寄贈した。今年一月、同館を訪れたところ、成田層の貝や化石の種類も少なく、形も悪かったのを見つけて、「自分の持っている貝でよかったら」と申し出たもの。同博物館では「成田層の化石のほとんどの種類がそろっており、七月から館内に陳列する予定です」と話している。

うち、印西町にある木下貝層の貝がらや化石が大好きでよく拾ってきたというが、今では約二

貝の化石を博物館へ贈る

◆…全国から集めた標本が二千点…◆

あかね町の小野 譲君

百種、二千点以上も採集しており、上総博物館に寄贈した成田層の貝だけでも約百三十種、千数点も集めている。

お父さんは、流山市で郷土史などを主に発行している書房の経営者、小野 倉さん。彼はひとりっ子。両親の仕事の関係で、赤ちゃんの時から、まその

その影響からか、小学校に入る前から、生きている貝に興味を持つようになり、しだいに、古代の貝(化石)にも関心をいだくようになってきた。

◆二博物館

彼の勉強部屋の中には、今までに採集した、大小さまざまな化石や貝の標本でいっぱい。それ

人に面倒を見てもらわねばならなかった。その時お世話して頂いたのが、近所に住む中伊和恵(はたなかいわ)さん。中さんは、自然は手で触れて覚えるものだ、バードテーブルを作った小鳥を集めたり、草花は手でさわらせてたりして、譲くんを育てたという。

それを文庫で調べていねいに分類し陳列してあり、さながら「二博物館」といったところ。

今までに採集に出かけた場所は、両親の故郷岩手県をはじめ、福島県のいわき市、宮城県内の気仙沼、栃木県の塩原、埼玉県の奥秩父、浦和、木更津市、印西町などに及んでいる。採集



したものも、約十五万年前の成田層のものから、二億三千万年前のペルム紀と幅が広い。

今、譲くんが最も行きたいところは北海道の三笠市。「恐竜の化石が発見されたので、ぜひ見たいし、アンテナも探れるので」と言う。さらに外国では、アメリカのユタ州に三葉虫を採集に行きたいと夢も大きい

「本を読んでいること。化石の本や伝記などのほかマンガにも夢中である。お母さんのためにも、二つの遊びに夢中になるのはとても良いことなので、大切に育ててあげたい」と譲くんを暖かく見守っている。あどけない笑顔で、おやつを食べている姿は、どこにもいるかわい小学四年生だ。

移動消費者講座

はいかが

地元へ講師を派遣します

私たちの消費生活は、豊かにな

「本を読んでいること。化石の本や伝記などのほかマンガにも夢中である。お母さんのためにも、二つの遊びに夢中になるのはとても良いことなので、大切に育ててあげたい」と譲くんを暖かく見守っている。あどけない笑顔で、おやつを食べている姿は、どこにもいるかわい小学四年生だ。

市民 小中学生が上位を独占

金指君が優勝

前日までの夏を思わせるような陽気とほらつて変って、少々はだ寒い天候の五月二十二日、大津川べりで「市民つり大会」が開かれました。

当日は、家族づれや市内のつりグループなど二百七十七人が参加。はた寒い天候のせいなのか、釣果のほうはあまりあがりなかつたものの、小学生や中学生が大活躍。フナが対象のつり大会でしたが、中には、コイを釣り上げる人などもあり、楽しい春の一日を過ごしていました。上位入賞者は次のとおり。

▽優勝 金指 厚君(旭小五年)五百二十g

▽準優勝 相沢 雄典君(光ヶ丘中一年)五百g

▽三位 原 正道君(柏二中三年)四百二十g

▽四位 松本 茂さん(明原四丁目)四百g

▽五位 細野 誠一さん(向原二丁目)四百g

▽大賞 原 正道君 二千三・五cm

「しらゆり号」を呼び寄せ、この日集まった三百五十人の団員たちは、訓練の合間をみながら次々と献血に協力していました。

訓練の総合指揮をとっていた鈴木 真消防長は「今までも訓練の指導にあたってきましたが、こうしたかたちで献血に協力の申し出があったのは、県下でも初めてのことで」と、感激の様子。

全員が集まる機会は、この訓練と春・秋の規律訓練などがあるが、副団長の張谷裕之さんは「このような全団員が集まるチャンスを生かして、これからもつづけてゆきたい」と話していました。

和歌講座へのお誘い

申し込みは市立図書館へ

古今を通じてなじみの深い和歌の歌の解釈とその背景について学ばせたい。和歌講座が開かれます。わかりやすい講義ですのでお気軽に。

○とき 六月・十月までの毎月第三日曜日の午前10時～正午

○ところ 市立図書館会議室

○講師 阿部正路氏(国学院大学教授)

○定員 二十五人

○費用 無料

○申し込み 三日午前九時から市立図書館(64-534四)へ電話か直接おいで下さい。

「しらゆり号」を呼び寄せ、この日集まった三百五十人の団員たちは、訓練の合間をみながら次々と献血に協力していました。

訓練の総合指揮をとっていた鈴木 真消防長は「今までも訓練の指導にあたってきましたが、こうしたかたちで献血に協力の申し出があったのは、県下でも初めてのことで」と、感激の様子。

全員が集まる機会は、この訓練と春・秋の規律訓練などがあるが、副団長の張谷裕之さんは「このような全団員が集まるチャンスを生かして、これからもつづけてゆきたい」と話していました。

つてきた反面、誇大広告、不当表示、有害な商品、物価の持続的な上昇など、暮らしを脅かす諸問題があつたと断らない状況にありま

す。このような中で子どもがいるなどの理由で、中心地での消費者講座には参加できない方々(グループなど)に集まっていたいただき、消費生活のさまざまな問題を考えたいと「移動消費者講座」を開催することになりました。

町会やPTA、職場、消費生活グループなどの団体で、希望する講座のテーマがありましたら、市役所商工課(63-2633)へご連絡下さい。講師の費用は無料です。一回の講座の対象人員は約三十人以上とします。

宇宙の神秘に目をむけよう

六・七月のプラネタリウム

全国でも数少ない市立図書館内にあるプラネタリウム。この一年間に二万四千人の市民が利用。ここでは、毎月その時期の天体に合わせたテーマを取り上げ、宇宙の神秘をわかりやすく解説してまいります。六月・七月のテーマは次のとおり。

☆六月 「北極から南極まで」地球の各地の星やその動きを見たい。北極星が真上に見える北極や、南十字星の輝く南極などへご案内します。

☆七月 「太陽の通り道」地球が太陽のまわりを公転しているため、見かけ上、太陽が地球上を一周していくように見えます。この見かけ上の太陽の通り道を黄道(こうどう)とい

楽しく手軽な健康作り

バドミントン教室に参加を

市民体育館では、初心者の方を対象に「バドミントン教室」を次のとおり開きます。真っ白いシャトル(羽根)とラケットがあれば、いつでもどこでも手軽に楽しめるバドミントン。あなたも運動不足を解消し、健康作りには汗かいてみませんか。

○とき 6月8日から8月31日までの毎週水曜日(ただし、6月22日、7月27日、8月17日は除く)

午後1時30分～4時30分 ○ところ 柏市民体育館

○定員 先着50人 ○申し込み 6月3日から市民体育館へ参加費300円(スポーツ障害保険加入のため)を持参して直接おいでを。受付時間は午前9時から午後5時まで。

おおくま座

☆観覧は無料。定員は四十五人で所要時間は約四十分。☆入場方法 公開日の午前九時半から図書館で入場券を配布。団体は希望日の一週間前までに図書館(64-534四)に申し込みを。

☆一般投影日 毎週土・日曜日の午前10時半、午後一時、二時半、同四時 ☆団体(二十名以上) 毎週火・木曜日の午前10時半、午後一時半、同三時半。なお、土曜日午前10時半からの投影は団体専用。日曜日の午後四時からの投影は団体優先。

☆観覧は無料。定員は四十五人で所要時間は約四十分。☆入場方法 公開日の午前九時半から図書館で入場券を配布。団体は希望日の一週間前までに図書館(64-534四)に申し込みを。

家庭だより

あなたも賢い消費者に
ご家庭で通信講座を

市商工課では、ご家庭で学習できる「消費生活通信講座」を六月から開催します。費用は無料です。あなたも賢い消費者になつてはいかが。

消費生活通信講座の内容

回数	テーマ
1.	暮らしと経済
2.	消費者問題
3.	消費者保護と行政
4.	暮らしと安全性
5.	暮らしと契約
6.	食生活の知識
7.	繊維と洗剤
8.	プラスチックの知識
9.	玩具と育児用品
10.	これからの消費生活

トを郵送し十カ月で修了。○定員 二百人。○申し込み 十日までに直接おいで下さい。

ガンの早期発見のために
胃の無料集団検診を

○とき 七月四日、八月二十六日(うち三十五日間) ○ところ 柏市保健センター(市民文化会館隣り) ○対象 満四十歳以上六十五歳未満の方(妊娠中の方は遠慮下さい) ○申し込み 郵便ハガキに(1)住所 (2)氏名 (3)年齢 (4)電話番号を明記して六月十日(同日消印有効)までに柏市保健センター・市民健康課(柏市柏下七三)あてへ。○検診日は追って個人通知します。

市民の声

公民館講座の 定員を増やして

関 シメ子
(主婦)
永楽台二一三一一三

先日の成人学級申し込みのとき午前九時半から受け付けとなつていましたので、八時半ごろ中央公民館に出かけたところ、係員に「締め切った」と言われました。時間前に締め切るといふことはどのような事情からでしょうか。希望者全員が受けられるようにしてほしいものです。

【お答え】 中央公民館主催の講座はすべて先着順に受け付けています。

特に、希望の多い科目については早朝から受講希望者が来館し、公民館前に長蛇の列を作り、長時間にわたって待つことがありますが、このようなことに対する不満が絶えないため、やむをえず受け付け時間前でも定員になりしだい締め切り、あとから来られた方々の了解を得ておきます。

○とき 七月四日、八月二十六日(うち三十五日間) ○ところ 柏市保健センター(市民文化会館隣り) ○対象 満四十歳以上六十五歳未満の方(妊娠中の方は遠慮下さい) ○申し込み 郵便ハガキに(1)住所 (2)氏名 (3)年齢 (4)電話番号を明記して六月十日(同日消印有効)までに柏市保健センター・市民健康課(柏市柏下七三)あてへ。○検診日は追って個人通知します。

柏市保健センター(市民文化会館隣り) ○対象 満四十歳以上六十五歳未満の方(妊娠中の方は遠慮下さい) ○申し込み 郵便ハガキに(1)住所 (2)氏名 (3)年齢 (4)電話番号を明記して六月十日(同日消印有効)までに柏市保健センター・市民健康課(柏市柏下七三)あてへ。○検診日は追って個人通知します。

が多い科目のいくつかを、成人学級後期(八月下旬)・青年講座などに組み入れる予定です。

また、定員や開講数を大幅に増やすことは、講座室の広さ、講師の都合などで難しい状況ですが、できるだけ皆さんの要望にこたえるよう努力してまいります。

(教育委員会・中央公民館)

「三重とび」に挑戦するぞ!

田中北小でなわとび運動

手軽にできる体力作りをと、田中北小学校で始めたなわとび運動が、今年で十二年目を迎えないとび方を早くマスターしよう、今、いっしょうげんぬい汗を流しています。



ました。初歩の「びよんびよん」とび、「あやとび」「やうしろう」とび、「うしろはやぶさど」三重とびを出し、上位六



毎週火曜日、全員が校庭に集まって、なわとび運動に汗を流します(5月24日撮影)

おしらせ

バスで柏の文化財巡り
申し込みは2日から

○とき 六月十一日の午前九時正(雨天中止) ○コース こんぶくろ池→布施弁天→弥生式復元家屋→イボ弁天など九か所 ○対象 市内に在住、在勤の方 ○定員 先着五十人 ○費用 無料 ○集合場所 午前八時五十分までに市役所玄関前 ○申し込み 二日午前八時半から社会教育課(内線二七四)へ電話か直接おいで下さい。なお申し込みは個人に限りません。

総合運動場を早期開放
保健体育課で受け付け

今年も次の期間、総合運動場の野球場と庭球場が早朝開放されます。

○開放期間(日曜日は休み)
▼野球場 六月十五日～八月三十一日
▼庭球場 六月十五日～八月十四日
○開放時間
いづれも午前六時半～八時半
○使用料 ▼野球場 三百円
▼庭球場 五百円 ○申し込み 六月一日午前八時半から使用料を添えて市役所教育保健体育課(内線二七三)へ直接おいで下さい。申し込みは使用日の一カ月前から一週間前(日曜日は除く)までに、使用の取り消しは一週間前までをお願いします。

愛犬管理は正しく
飼い主の方はご注意ください

飼いまの不注意で、犬にかみつかれるなどの危害が全国で多くなっています。市民の皆さん

でんわ

出張所	66-3811
四季ヶ	72-2702
田富	31-5702
上	31-6622
南	72-4802
西	72-2670
原	54-5988
保健センター	64-3333
水道部	66-2191
中央公民館	67-2224
消防団	64-0119
市立図書館	64-5346
市民文化会館	64-9141
市民体育館	64-9573
第一清掃(し尿)	45-7045
第二清掃(ゴミ)	31-7900

が安心して住める環境をつくるために、飼い主の方は次のことを守って下さい。

▼犬の登録と年二回の狂犬病予防注射を受けさせる
▼じょうぶな鎖につなぎ、毎日散歩をさせる
▼散歩中の「ふん」などは責任もってあと始末をする
▼いらいらな犬は、印鑑を持参して別表のとこまで。なお、野犬の出没で困りのおときはドッグセンター(〇四七-91〇〇五〇)へ捕獲の依頼をして下さい。

中元資金などに活用を
市で五百万円まで融資

中元の時期におけるボナス等の賞与資金や、仕入資金等の運転資金でお悩みの中小企業の事業主に、「柏市中小企業資金融資制度」のご利用をお勧めします。

○融資額 ▼運転資金 五百万円まで(三十万円以内で返済)
▼特別小口事業資金 二百五十万円まで(二十四万円以内で返済) ただし、資金の使用が人件費等の場合は約六カ月以内の返済となります。

合同絵画展を開催
力作ばかり百六十点

公民館講座の修了者から成る『えのくの会』と『柳画会』の作品約百六十点を集めた合同絵画展が開催されます。

水田地域に薬剤散布
付近の方はご注意ください

松林の「松くい虫」及び「水田の病害虫」を防除するために今年もヘリコプターで薬剤を別表のとおり空中散布します。なお、期間中は事故防止のため散布区域内に立ち入らないよう注意して下さい。○問い合わせは農政課(64-5334)へ。

中小企業の退職金共済
県・市が掛金を補助

「中小企業退職金共済制度」は退職金制度を持つことが困難な中小企業の事業主に、国の援助で大企業と同じような退職金を支払うことができるようにすることを目的としています。現在この制度に加入しますと、県・市から掛金の一部が補助されます。

また、四月一日から「賃金の支払の確保等に関する法律」第五(退職手当の保全措置)が施行されました。この法律では退職金制度を設けている事業主は退職金の支払いに充てる金額のうち、一定額を銀行やその他の金融機関の保証などで、その保全に努めなければならないとされています。しかし同共済制度の加入者などについては、その適用が除外されております。

詳しいことは市商工課(63-7155)へお問い合わせを。

大麻・けしの撲滅運動
30日まで全国で実施

「大麻」や「けし」からできるとる覚せい剤や麻薬の常用者が年々増え続け、中毒者による犯罪も急増しています。そこでその根を絶つと本年度も五月三十日まで、不正に栽培されていたり、自生する「大麻」と「けし」の撲滅運動が全国で実施されています。

これらを発見したときには、柏保健所(67-2255)までご連絡下さい。

初心者の特許講座開く
発明協会が希望者募集

(社)発明協会千葉支部では、特許制度を広く正しく普及するために、初心者を対象として特許実務講座を開催します。

○とき 六月三十日・七月一日の午前九時半～午後四時五十分
○ところ 船橋商工会議所六階ホール(船橋市本町一〇一〇) 電話〇四七四-32〇〇(二) ○受講料 会員五千元 一般七千元(テキスト代を含む) ○定員 先着八十人
○申し込み 二十八日までに社団法人・発明協会千葉支部(千葉市長洲一〇九一、千葉県企業庁内 電話〇四七二-22〇六八)へ。

線路内に入らないで!
鉄道妨害防止運動実施

国鉄では、「鉄道妨害防止運動」を今月二十日まで行っています。最近、レールへの置石や列車への投げ石などの鉄道妨害が増え、そのほとんどが幼児や児童のいたずらによるものです。特にこれからは子どもが戸外で遊ぶ機会が多くなり、線路内に立ち入ることもあります。これは列車の高速化に伴い、極めて危険なことですので、お子さんのいるご家庭では次のことを十分注意して下さい。

▼踏切りでは、いったん止まり左右の安全を確認させる
▼線路に物や石を置かない
▼線路内に立ち入ったり、付近で遊ばない
▼列車や電車に向かって石などを投げない

【国鉄から】

菅平かしわ荘
案内

○あいている日 ▼六月 4
○申し込み ご利用の二カ月前から三日前まで、市役所一階の市民施設課(内線二四四)へ直接おいでの上手続きをして下さい。

○夏期使用料金(五月～十月まで) 大人千六百元 小・中学生千円、一泊二食付